

松月山薬師堂

江戸時代の建立と言われる本堂には薬師如来像4体、12神將が祀られています。釈迦の涅槃絵図(掛け軸)、釈尊木像も保管されています。

毎年4月8日が祭り日で、藤田区の各班が持ち回りで甘茶を作り、参拝者やその家族に配るなど伝統行事として継承されています。

本堂は、「おやくっさん」の愛称があり、日頃から近くを通る人たちが、お花を上げ参拝するなど、心の拠り所にされています。

境内には小さな湧水池があり、農業用水としても利用されています。



認定番号第ふるさとH 22-3号 推薦者 藤田区

土阿弥陀堂

今区の戸崎城への登り口に、「土阿弥陀」と呼ばれている仏像があり、菊池氏第15代菊池武光公に仕え活躍した鹿島刑部大輔の墓として建立したと伝えられています。

座像の高さは1m85cm、頭部60cm、座田(最低部)は6m20cmあります。

毎年12月14日の祭り日には、田畑の泥土をもって上塗りをするととも言われ、豊作の神と言われています。

近くには、十八外城の一つ「戸崎城」や古代農耕遺産である「宝永隧道」など多くの史跡が残っています。



認定番号第ふるさとH 22-4号 推薦者 今区

迫水小学校2年

なかはらしょうくん

きょうだいげんか

せんせい、れいは、いつもかたづけませんし、ぼくがあそんでいるおもちゃをとるのが、ぼくはいやです。

「しょうくんのあたまに、うんこがのこる! はい、だまされた。はい、だまされた」と、いつもいって、いやです。

かたづけるとき、ぼくだけやります。れいちゃんは、あそんでいます。おわって、「はい、いくよ!」

と、電気をけそうとすると、またおもちゃをだすから、いやです。ぼくは、いらついて「かえせ、なまぢび」といいました。そうしたら、「かえせ、なまじょう」といって、いやです。まねをするのもいやです。

「ぼあか、れい」「ぼあか、しょう」となって、とてもいやです。

だから、けんかをしているときは、ぼくはすくおこっています。うつともあるけど、あやまりたくないです。

でも、ぼくがれいちゃんのみみをつけたとき、ママに、「あたまさげて、あやまりな

い」と、はじめていわれました。ぼくは、あたまにきていたので、おこって、いきおいよくさげたら、ゆかに、がんとおでこをうちました。びりびりしました。おでこせんたいが、すくいたくて、ぼくは、なまじました。

「そんなに、いたくないでいいよ」と、ママにいわれて、はじめてぼくは、れいちゃんにわるいことをしたなあと、おもいました。ぼくがけたときも、こんなにいたかったんだなあと、おもいました。

いないだろつか

泗水中学校3年 益田佳拓さん

周りを見てごらん
一人ぼっちはいないだろつか
泣いている人はいないだろつか
無視する人はいないだろつか
もう一度見てごらん
いじめを受けている人は
いないだろつか



菊池北中学校3年 鶴田結花さん
テーマ「一人の力で救える心」

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968 (23) 1155

写真展

廣田喜久雄

期間: 5月31日(火) ~ 6月12日(日)

風景、人物、菊池の街並み、祭りの写真などを展示します。



絵手紙展

期間: 6月14日(火) ~ 6月30日(木)

季節の草花や野菜など、身近な物に小さな感動を頂きながら書く絵手紙。この感動を感じてみませんか? 菊池夢美術館へぜひお越しください。

開館時間 午前9時~午後6時



ふるさと緑の便り 菊池グリーンツーリズム

問い合わせ先 きくちふるさと水源交流館 ☎0968(27)0102

義援米づくり 参加者募集

東日本大震災・被災地の人たちに「お正月に笑顔でお餅を食べたい!」との思いを込めて、菊池から「もち米」を送る「義援米づくり」に取り組んでいます。

グループ、家族、一人での参加も大歓迎です。田植えの後は、おいしいお茶と団子もあります。また、秋には植えたお米の収穫イベントも予定しています。

6月11日(土) 午後1時~夕方終了予定
ところ きくちふるさと水源交流館集合
※参加費は無料です。マイカッパを持参してください。



「菊池市消費生活センター」をご存知ですか? センターでは、業者との取引でのトラブルや多重債務など、借金問題を解決するお手伝いをしています。これから毎月、いろいろな事例を紹介していきます。皆さんが安心して豊かな生活を送るための参考にしてください。

今回は「便乗商法」をご紹介します。これは大規模なイベントや事件が起こったことに乗じて、利益を得ようとする商法です。最近では、3月に発生した東日本大震災につけこんだ便乗商法が報告されています。あなたの身近でも、似たようなことが起こっていませんか?
ケース1 「震災で医療用の金属が足りないので、指輪などの貴金属を提供してください」と男性が訪問してきたので、指輪を渡した。
これは震災に便乗した詐欺と思われる。貴金属や着物を安くで買取り「買取り商法」と似ています。相手を特定できるもの(名刺やチラシなど)があれば、それを持ってご相談ください。

わいふ一番館だより

問い合わせ先 わいふ一番館 ☎0968 (24) 6630

和紙と77歳の付き合い 松永恭子
期間: ~6月19日(日)

ホテルの写真三人展 米田幸一
期間: 6月21日(火)~7月3日(日)
初夏の風物詩でもあるゲンジボタルやヒメボタルの乱舞など、3人で撮影した写真を展示します。

まちかど資料館企画展菊池文化歴史展
第1回 歌碑・文学碑
期間: ~7月31日(日)
古くからある菊池市の貴重な石碑を拓本にして展示しました。書は体を表し精神を映すと聞きます。歴史ある碑文に込められた万感の想いを感じ取ってください。

